



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンコー

コード番号 6964 URL <http://www.sko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹村 潔

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小野 孝夫

TEL 0263-52-2918

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,609	14.9	△47	—	159	—	122	—
26年3月期第3四半期	6,622	△6.4	△218	—	△52	—	△426	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 305百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △345百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	13.48	—
26年3月期第3四半期	△44.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	15,583	11,383	73.0	1,260.98
26年3月期	14,549	11,281	77.5	1,219.33

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 11,383百万円 26年3月期 11,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,300	14.7	5	—	220	—	170	—	18.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	10,066,872 株	26年3月期	10,066,872 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	1,039,402 株	26年3月期	815,037 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	9,066,458 株	26年3月期3Q	9,486,328 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開始時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日銀による追加金融政策の円安効果により輸出産業を中心に企業収益の改善が見られ、景気は回復基調で推移いたしました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の経営状況は、主力製品である自動車関連製品は北米の好調を背景に国内メーカーからの新規受注や需要増により底堅く推移いたしました。住宅設備関連製品は今期新規受注品も量産体制に入り順調に受注を伸ばし大きく増加いたしました。事務機関連製品、デジタル家電関連製品につきましてはメーカーの国内減産による生産調整や海外調達化が続き市場縮小の影響を受け厳しい結果となりました。

このような状況下、当社グループは、自動車関連製品の国内外での受注拡大と、住宅設備関連製品のさらなる受注確保のため営業活動を強化し、盤石な経営基盤を築くため、引き続き技術力の再構築、新製品開発強化、生産性向上、原価低減に取り組む一方、海外拠点の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は76億9百万円（前年同四半期比14.9%増）となりました。損益面ではタイ子会社の量産立上げロス及び人件費増大等の影響により営業損失4千7百万円（前年同四半期は営業損失2億1千8百万円）となりました。投資有価証券売却益4千6百万円やタイ子会社の円建て債務の為替差益1億6百万円などを営業外収益に計上したことにより経常利益1億5千9百万円（前年同四半期は経常損失5千2百万円）となりました。また、四半期純利益は1億2千2百万円（前年同四半期は四半期純損失4億2千6百万円）となりました。

当社グループの製品別概況は、次の通りであります。

① 自動車関連製品

電源・電装、安全関連、ナビゲーション等の車載電装品等の自動車関連製品の売上高は43億5千7百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

② 住宅設備関連製品

電力会社向けスマートメーター等の住宅設備関連製品の売上高は10億3千2百万円（前年同四半期比322.7%増）となりました。

③ 事務機関連製品

複写機・プリンター等の事務機関連製品の売上高は9億6百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

④ デジタル家電関連製品

デジタルカメラ・ビデオカメラ等のデジタル家電関連製品の売上高は6億6千3百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

⑤ その他の製品

その他の製品としては電子部品関連製品が主なものであります。その他の売上高は6億4千8百万円（前年同四半期比23.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は155億8千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ10億3千4百万円増加しました。このうち流動資産は95億5百万円となり4億7千1百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金6億5百万円の増加と、現金及び預金3億7千万円の減少によるものであります。固定資産は60億7千8百万円となり5億6千2百万円増加しました。これは主に、投資有価証券2億6千万円の増加によるものであります。

負債は42億円となり、前連結会計年度末と比べ9億3千1百万円増加しました。流動負債は33億1千1百万円となり7億2千7百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金5億7千8百万円の増加によるものであります。固定負債は8億8千9百万円となり2億4百万円増加しました。これは主に、退職給付に係る負債8千3百万円の増加によるものであります。

純資産は113億8千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億2百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金9千6百万円と為替換算調整勘定8千7百万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「営業外収益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が62,558千円増加し、利益剰余金が62,558千円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,161,710	1,791,551
受取手形及び売掛金	3,229,383	3,834,781
有価証券	2,503,200	2,603,149
製品	182,004	193,177
仕掛品	470,468	556,677
原材料及び貯蔵品	310,300	359,054
その他	176,452	166,927
流動資産合計	9,033,519	9,505,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,724,945	1,731,164
機械装置及び運搬具(純額)	861,919	886,471
土地	796,151	799,801
その他(純額)	196,420	452,076
有形固定資産合計	3,579,437	3,869,514
無形固定資産	29,977	23,866
投資その他の資産		
投資有価証券	1,829,289	2,090,208
その他	78,646	96,263
貸倒引当金	△1,400	△1,400
投資その他の資産合計	1,906,536	2,185,071
固定資産合計	5,515,950	6,078,453
資産合計	14,549,470	15,583,772
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,219,355	2,798,338
賞与引当金	122,148	62,829
その他	241,781	449,951
流動負債合計	2,583,284	3,311,119
固定負債		
役員退職慰労引当金	44,380	49,310
退職給付に係る負債	411,935	495,747
資産除去債務	125,802	126,010
その他	103,030	218,098
固定負債合計	685,148	889,166
負債合計	3,268,433	4,200,286

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,779,113	3,779,113
資本剰余金	3,498,197	3,498,197
利益剰余金	4,162,217	4,147,849
自己株式	△316,177	△382,275
株主資本合計	11,123,350	11,042,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,345	168,029
為替換算調整勘定	97,297	184,765
退職給付に係る調整累計額	△10,956	△12,193
その他の包括利益累計額合計	157,686	340,601
純資産合計	11,281,037	11,383,486
負債純資産合計	14,549,470	15,583,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,622,456	7,609,676
売上原価	6,088,500	6,890,321
売上総利益	533,955	719,355
販売費及び一般管理費	752,916	767,104
営業損失(△)	△218,961	△47,749
営業外収益		
受取利息	24,444	23,288
受取配当金	17,982	17,296
為替差益	3,826	106,037
投資有価証券売却益	85,082	46,728
受取賃貸料	10,500	13,500
その他	30,634	9,157
営業外収益合計	172,471	216,009
営業外費用		
支払利息	2,912	5,071
賃貸費用	3,180	3,865
その他	171	227
営業外費用合計	6,264	9,164
経常利益又は経常損失(△)	△52,754	159,095
特別利益		
固定資産売却益	50,370	3,750
特別利益合計	50,370	3,750
特別損失		
固定資産売却損	—	35
固定資産除却損	76,401	128
減損損失	293,365	—
その他	889	—
特別損失合計	370,656	163
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△373,040	162,682
法人税、住民税及び事業税	8,786	20,541
法人税等調整額	44,595	19,935
法人税等合計	53,381	40,477
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△426,422	122,205
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△426,422	122,205

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△426,422	122,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81,784	96,684
為替換算調整勘定	△1,120	87,467
退職給付に係る調整額	—	△1,237
その他の包括利益合計	80,663	182,914
四半期包括利益	△345,758	305,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△345,758	305,120
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。